

学校
教育
目標

明るく
素直に
礼儀正しく



海老名市立杉本小学校



学 校 便 り

令和8年4月30日
校長 奥泉 憲

鯉のぼりの季節

すぎの子級の教室の廊下の壁に、色鮮やかな鯉が4匹泳いでいます。すぎの子級の子どもたちと先生方の力作です。もうすぐ子どもたちが楽しみにしているゴールデンウィーク、「鯉のぼり」の季節がやってきます。



最上級生としての目標

今、6年生の教室前に「My Trust」という掲示物があります。6年生としての今年度の一人ひとりの目標が書かれています。いくつか紹介します。

『人を思いやられる、心のひろいやさしい人になりたい。』『周りに目を向けて、自分で考えて行動する。』『勉強で分からない問題があったら、分かるまで取り組んでみる。』『絵が上手になりたい。』『みんなと認め合える人になる。』『自分から何でもして、あきらめずに取り組む。』『1年生が困らずに進級できるように、ちゃんとお手伝いができるようになる。』『低学年に憧れてもらえるようになりたいです。』『他学年などに信頼されるようになる。』『やりたいことや好きなことだけでなく、苦手なことにも挑戦する。』『自分から率先して仕事をして1~5年生のお手本になる。』『委員会など責任感を持って行動する。』『やさしく、頼られるようになる。』『教えてもらったことや、学んだことを実行できるようにする。』『苦手なことでも、何とか挑戦して、楽しむことができるようにする。』

私の好きな言葉があります。「どの港に向かうのかを知らぬ者にとっては、いかなる風も順風たりえない」(ルキウス・アンナエウス・セネカ)。どんなことにチャレンジする時にも、目標がとても大切であるということです。6年生として、これから様々な学校行事や委員会活動、そして日々の授業に取り組むこととなります。学年目標としている「Trust 信頼」を大切にしながら、クラスとしての目標、そして6年生児童一人ひとりが自分としての目標をしっかりと心に掲げて、小学校生活最後の1年間を過ごしてほしいと思います。